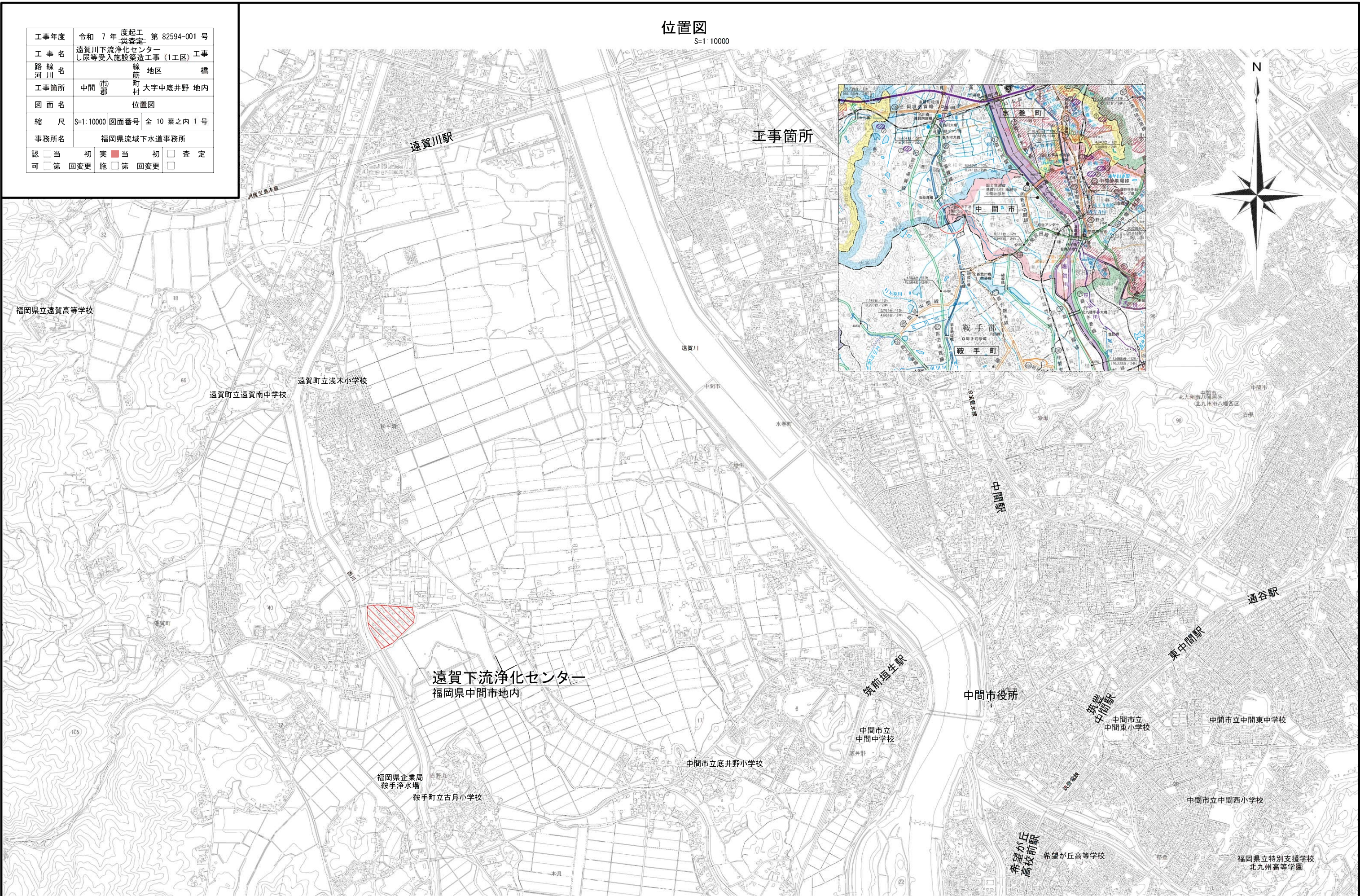


工事年度	令和 7 年	度起工 災査定	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）工事		
路 線 名	河 川	線 筋 地 区	橋
工事箇所	中間 市 郡	大字中底井野 地内	
図 面 名	位置図		
縮 尺	S=1:10000	図面番号	全 10 葉之内 1 号
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更

位置図  
S=1:10000

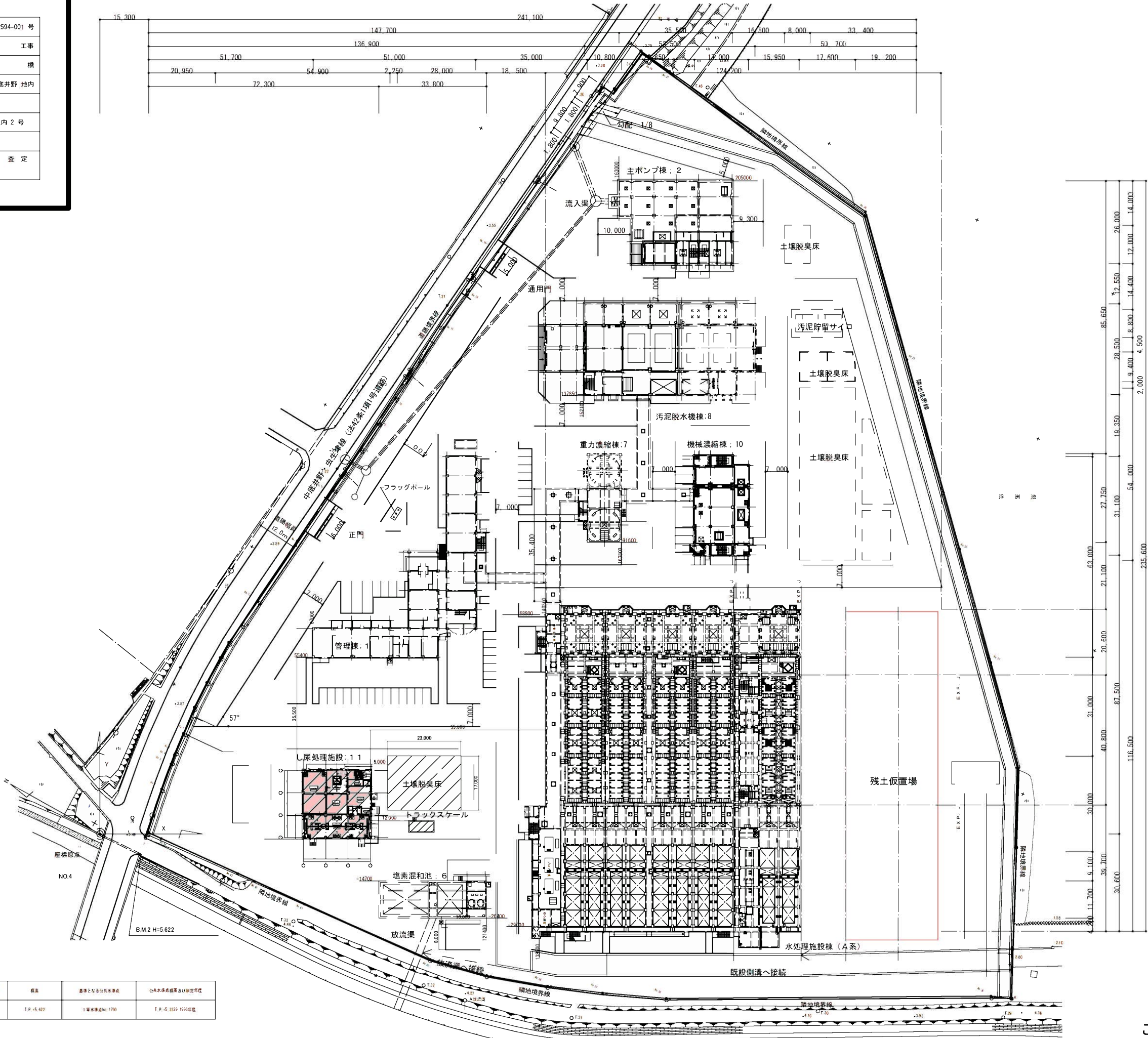




工事年度	令和 7 年	度起工	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター	し尿等受入施設築造工事 (1工区)	工事
路 線 名	線	地区	橋
河 川			
工事箇所	中間	市	大字中底井野 地内
図 面 名	一般平面図		
縮 尺	S=1:600	図面番号	全 10 葉之内 2 号
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初
	<input type="checkbox"/> 第 回変更		<input type="checkbox"/> 第 回変更
			<input type="checkbox"/> 査 定

一般平面図  
S=1:600

圖樣使用した水準点	標高	基準となる公共水準点	公共水準点標高及び制定年度
BM 2	T.P.-5.622	1 等水準点No.1790	T.P.-5.2239 1996年度



この図面は縮小図面です

工事年度	令和 7 年度起工 災害定		第 82594-001 号	
工 事 名	邁賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）工事			
路 線 名			線 地区	橋
工事箇所	中間 市 町 村	大字中底井野 地内		
図 面 名	構造細目共通図（複合構造物）（6）			
縮 尺	-	図面番号	全 10 葉之内 3 号	
事務所名	福岡県流域下水道事務所			
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	<input type="checkbox"/> 査 定 <input type="checkbox"/>

3 土木工事

3. 2 3 せん断補強鉄筋

3. 2 3. 1 底版、床版

（1）底版、床版のせん断補強要領は、2工区に示す。

3. 2 3. 2 壁

（1）壁のせん断補強要領は、2工区に示す。

3. 2 4 杭基礎の補強

3. 2 4. 1 一般事項

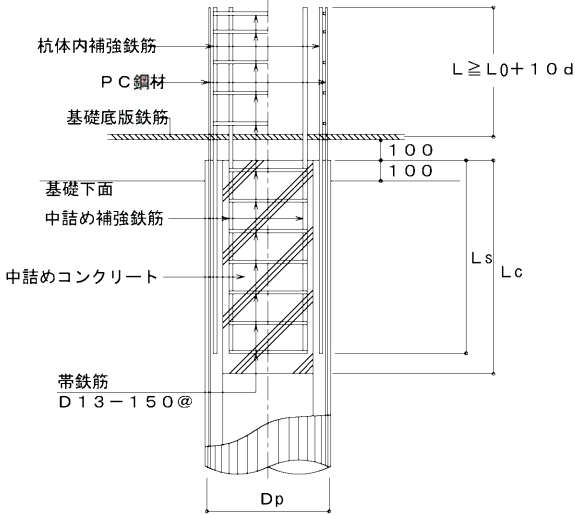
（1）補強鉄筋にSD390またはSD490を用いる場合、中詰めコンクリート及び補強鉄筋が定着する基礎底版コンクリートの設計基準強度を30N/mm<sup>2</sup>以上とする。

（2）鉄筋種別、径・本数は、図面による。

（3）杭基礎の補強鉄筋の定着長L<sub>0</sub>は、主筋の材質がSD345およびSD390では35d以上、SD490では41d以上とする。

（4）杭頭補強鉄筋が底版厚より長くなる場合は、3. 2 4. 6図による。

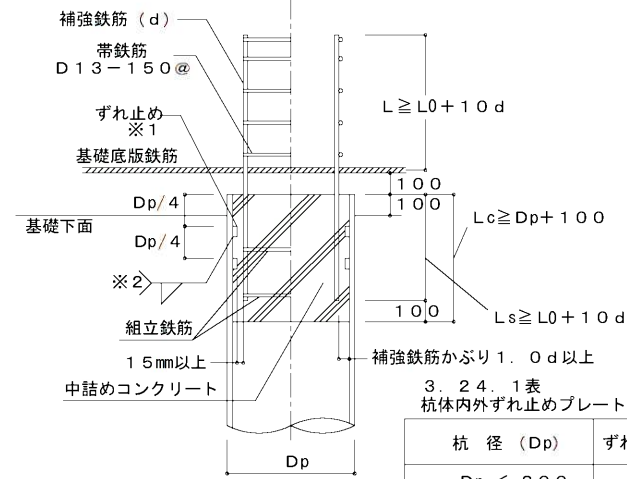
（5）杭体内補強鉄筋は必要に応じ配置する。



杭頭処理形態	Type B	
カットオフする場合	鉄筋	$L_s \geq 50\phi + L_0 + 10d$
	コンクリート	$L_c \geq 2.5D_p + 100$ 、かつ $50\phi + L_0 + 10d +$ （かぶり100）
カットオフしない場合	鉄筋	$L_s \geq L_0 + 10d$
	コンクリート	$L_c \geq 2.5D_p + 100$ 、かつ $L_0 + 10d +$ （かぶり100）

注1.  $\phi$ は、PC鋼材径とする。

3. 2 4. 1図 PHC杭の杭頭補強

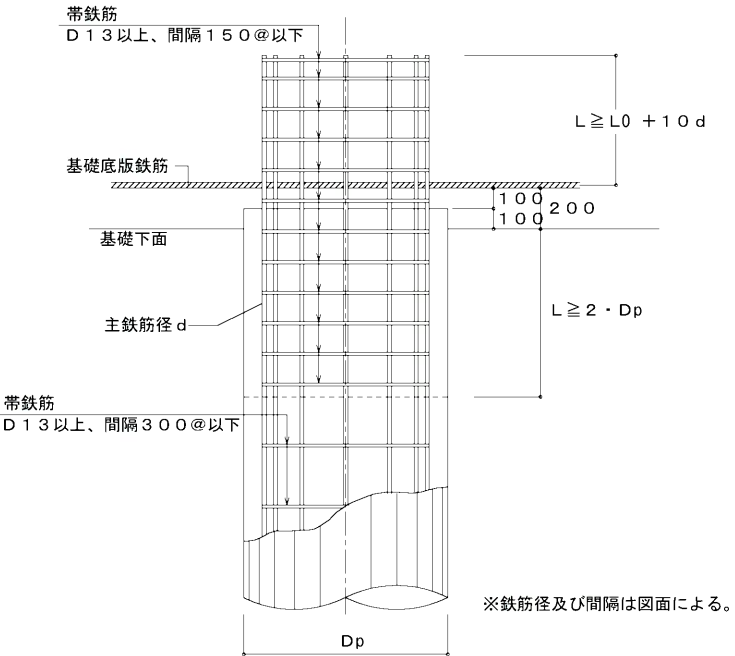


※1：ずれ止めの大きさは、3. 2 4. 1表による。

※2：全周現場すみ肉溶接

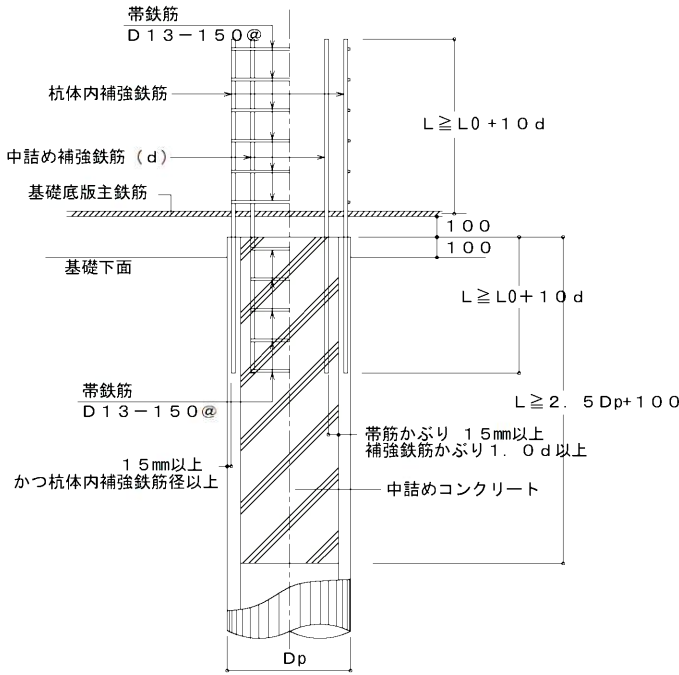
※材質はSS400

3. 2 4. 2図 鋼管杭の杭頭補強

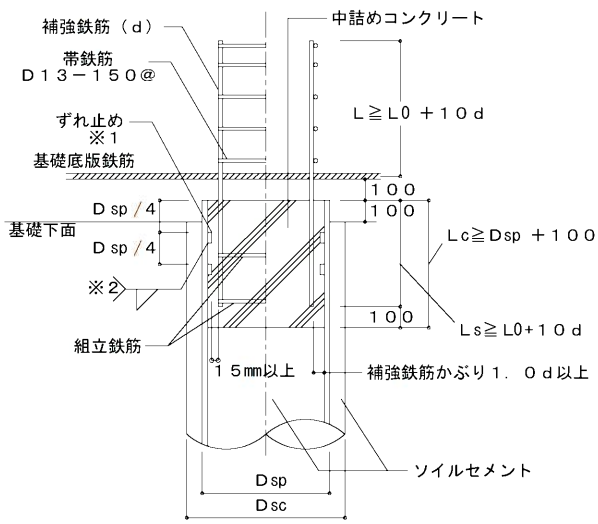


※鉄筋径及び間隔は図面による。

3. 2 4. 3図 場所打ち杭の杭頭補強



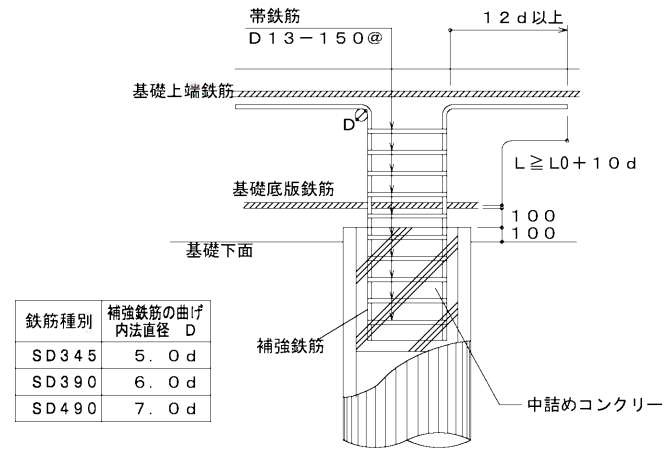
3. 2 4. 4図 SC杭の杭頭補強



※1：ずれ止めの大きさは、3. 2 4. 1表による。

※2：全周現場すみ肉溶接

3. 2 4. 5図 鋼管ソイルセメント杭の杭頭補強



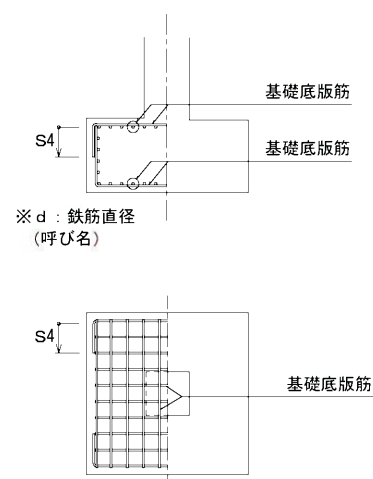
3. 2 4. 6図 杭頭補強筋が底版厚より長くなる場合の杭頭補強

鉄筋種別	補強鉄筋の曲げ 内法直径 D
SD345	5. 0 d
SD390	6. 0 d
SD490	7. 0 d

3. 2 5 独立基礎の補強

3. 2 5. 1 フーチングの補強

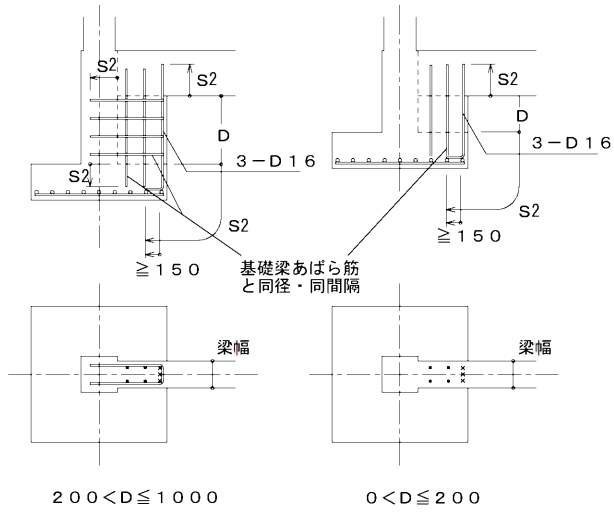
（1）補強方法は図面による。



3. 2 5. 1図 独立基礎の補強配筋

（2）基礎底版筋の配筋は、図面による。

3. 2 5. 2 基礎接合部の補強



※壁厚ならびに配筋は図面による。

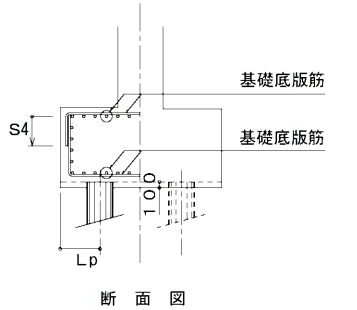
3. 2 5. 2図 基礎接合部の補強配筋

3. 2 5. 3 杭基礎の場合のフーチング配筋方法

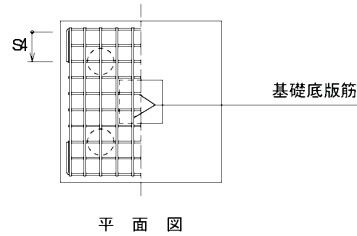
（1）杭基礎の場合のフーチング配筋方法は、3. 2 5. 3図とする。

（2）杭頭処理の方法は、3. 2 4項に基づくものとする。

（3）杭芯とフーチング外端面との距離（L<sub>p</sub>）は、場所打杭、打込み杭、埋め込み杭は1. 0D（Dは杭径）以上とする。



断 面 図



平 面 図

3. 2 5. 3図 杭基礎の場合のフーチング配筋方法

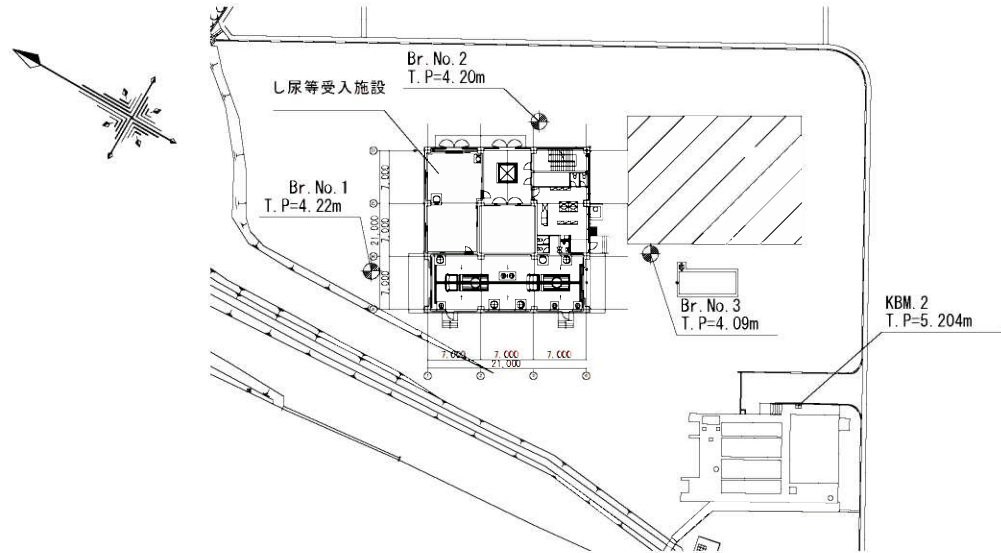
この図面は縮小図面です



工事年度	令和 7 年度		起工 災害査定	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事 (1工区) 工事			
路 線 名	河 川		線 筋	地 区 橋
工事箇所	中間	市 町 村	大字中底井野 地内	
図 面 名	ボーリング柱状図			
縮 尺	-	図面番号	全 10 葉之内 4 号	
事務所名	福岡県流域下水道事務所			
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	<input type="checkbox"/> 査 定

ボーリング柱状図

調査位置図



土質柱状図

No. 1 T. P.=+4.220m

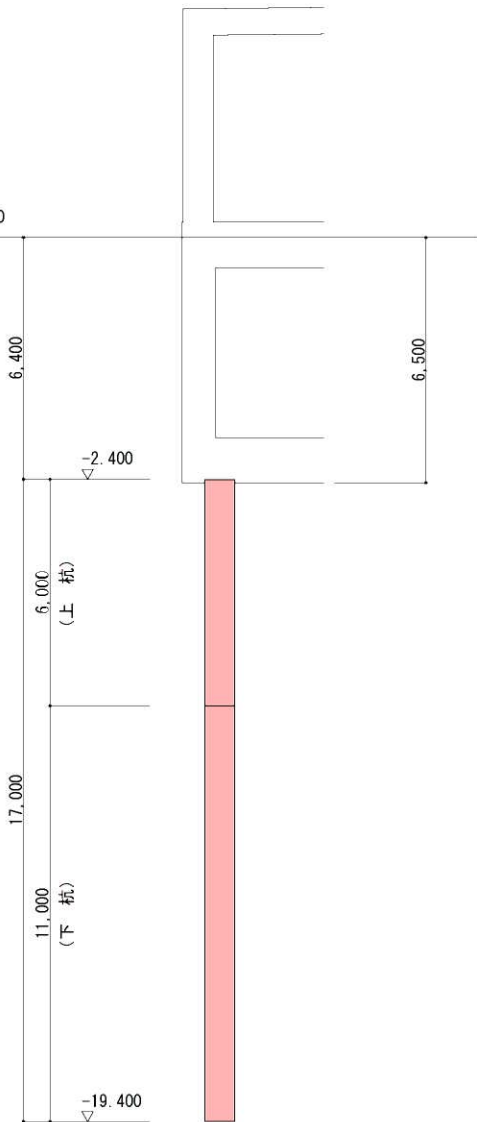
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	模 様	土 質 名	記 事	N 値
GL +4.000	+4.22					0 102(3)040
▽+2.65 (最高水位)						
1				盛土	上部15cmは植物根を含む表層土 本体的に赤土からなる盛土で構成 される 径5~30mm大の礫を多く含む 砂は中~粗粒砂を主体とする	8
2	+1.42	2.80		盛土		6
3				盛土		6
▽+0.22 (調査時水位)						
4				中粒砂	花崗岩起源の堆積物からなりマサ土 状を呈する砂層である 本体的に均質な砂層を示す 中粒砂を主体とし細粒砂が少量伴 われる 径2~3mm大の礫が極少量点在し て含まれる	3
5				中粒砂		5
6	-2.68	6.90		礫混り砂	径2~5mm大の礫をやや多く含む 砂は中~粗粒砂を主体とする	7
7	-3.28	7.50		礫混り砂		7
8				シルト質砂	上部20cmは砂質シルト状を呈す る シルトを多く伴う微~細粒砂を主体 とする	4
9	-4.78	9.00		シルト質砂		3
10				シルト質砂		2
11				シルト質砂		3
12				シルト質砂		2
13				シルト質砂	含水量の多い軟らかい粘土からなる コアは指圧で容易に窪む程度の軟らか さである 本体的に均質な粘土層で構成される 径1~5mm大の貝殻片が少量点在 して含まれる 細粒の腐食物片が一様に混入してい る	2
14				シルト質砂		1
15				シルト質砂		2
16				シルト質砂		3
17				シルト質砂		4
18	-14.38	18.60		粘土		5
19				粘土	微~細粒砂を多く伴うシルトからなる 含水量はやや多く軟らかい土層を 示す 径2~3mm大の礫が点在して 含まれる 貝殻片や腐食物片が少量混入する 径10~30mm大の礫および中~粗 粒砂を主体とする 本体的に粘土分が多く伴われる	7
20	-15.98	20.20		砂質シルト		30
21	-16.68	20.90		粘土質砂礫		50
22	-17.28	21.50		風化頁岩	風化が進んで土砂状を示す コアは手で割ける時に脆い 断面は長柱状コアで採取される 岩質は比較的硬質である 中~細粒砂で構成される コア長10~20cmの長柱状コア で採取される 岩質は比較的硬質であるがハンマー による打撃で容易に割れる 硬さ 割れ目は変色せずに密着している コア長20~50cmの長柱~棒状 コアで採取される 岩質は比較的硬質であるがハンマー による打撃で容易に割れる硬さであ る 割れ目に沿って角礫化がみられるが 変色はな~比較的よく密着している	50
23	-18.98	23.20		砂岩・軟岩		50
24				砂岩・軟岩		50
25	-21.78	26.00		砂質頁岩・軟岩		50
26				砂質頁岩・軟岩		50

No. 2 T. P.=+4.200m

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	模 様	土 質 名	記 事	N 値
GL +4.000	+4.20					0 102(3)040
▽+2.65 (最高水位)						
1				盛土	上部20cmは植物根を含む表層土 砂岩や頁岩の断片混生土からなる盛 土である 含水量は少なく中ぐらいの密度を示 す土層からなる	14
2	+2.10	2.10		盛土		1
3				シルト	含水量の多い軟らかいシルトからなる コアは指圧で容易に窪む程に軟らか い微~細粒砂が少量含まれる 腐食物片が少量混入する	0
4	-0.20	4.40		シルト		4
5				中粒砂	上部20cmはシルトを多く伴い シルト質砂状を示す 均質な砂層からなる中粒砂を主体と し細粒砂と粗粒砂が少量伴われる	10
6	-1.70	5.90		中粒砂		9
7	-2.80	7.00		礫混り砂	径2~5mm大の礫をやや多く含ま れる 砂は粗粒砂を主体とする花崗岩起源 の堆積物からなりマサ土状を呈す る	10
8				シルト混り砂	シルトを少量含む微~中粒砂を主体 とする 径2~3mm大の礫が密着し て堆積し砂状を示す 部分的にシルトが多く含まれてシル ト質砂状を呈する	11
9	-5.00	9.20		シルト混り砂		4
10				シルト混り砂		3
11				シルト混り砂		3
12				シルト混り砂		2
13				シルト混り砂	含水量の多い軟らかい粘土からなる コアは指圧で容易に窪む程度の軟らか さである 本体的に均質な粘土層で構成される 所々で微粒砂やシルトが少量伴われ る 細粒の腐食物片が一様に含まれる 径2~5mm大の貝殻片が点在して 含まれる	2
14				シルト混り砂		0
15				シルト混り砂		0
16				シルト混り砂		3
17				シルト混り砂		3
18				シルト混り砂		5
19	-14.90	19.10		粘土		22
20	-16.10	20.30		粘土質砂礫	径5~30mm大の礫および中~粗 粒砂を主体とする 粘土分が多く含まれる	32
21	-16.30	20.50		風化頁岩	風化により土砂状を示す	50
22				風化頁岩	長柱~棒状コアで採取される 風化により軟質化してコア表面は粗 面となる 岩質は軟質でコアは手で割れる程度 の硬さである 割れ目は比較的よく密着しているが 割れ目沿いに角礫化しやすい	50
23				頁岩・軟岩		50
24	-19.90	24.10		頁岩・軟岩		50
25				砂質頁岩・軟岩	コア長40~50cmの棒状コアで 採取される 岩質は比較的硬質であるがハンマー による打撃で容易に割れる硬さであ る 割れ目は少なく密着している	50
26	-21.80	26.00		砂質頁岩・軟岩		50

No. 3 T. P.=+4.090m

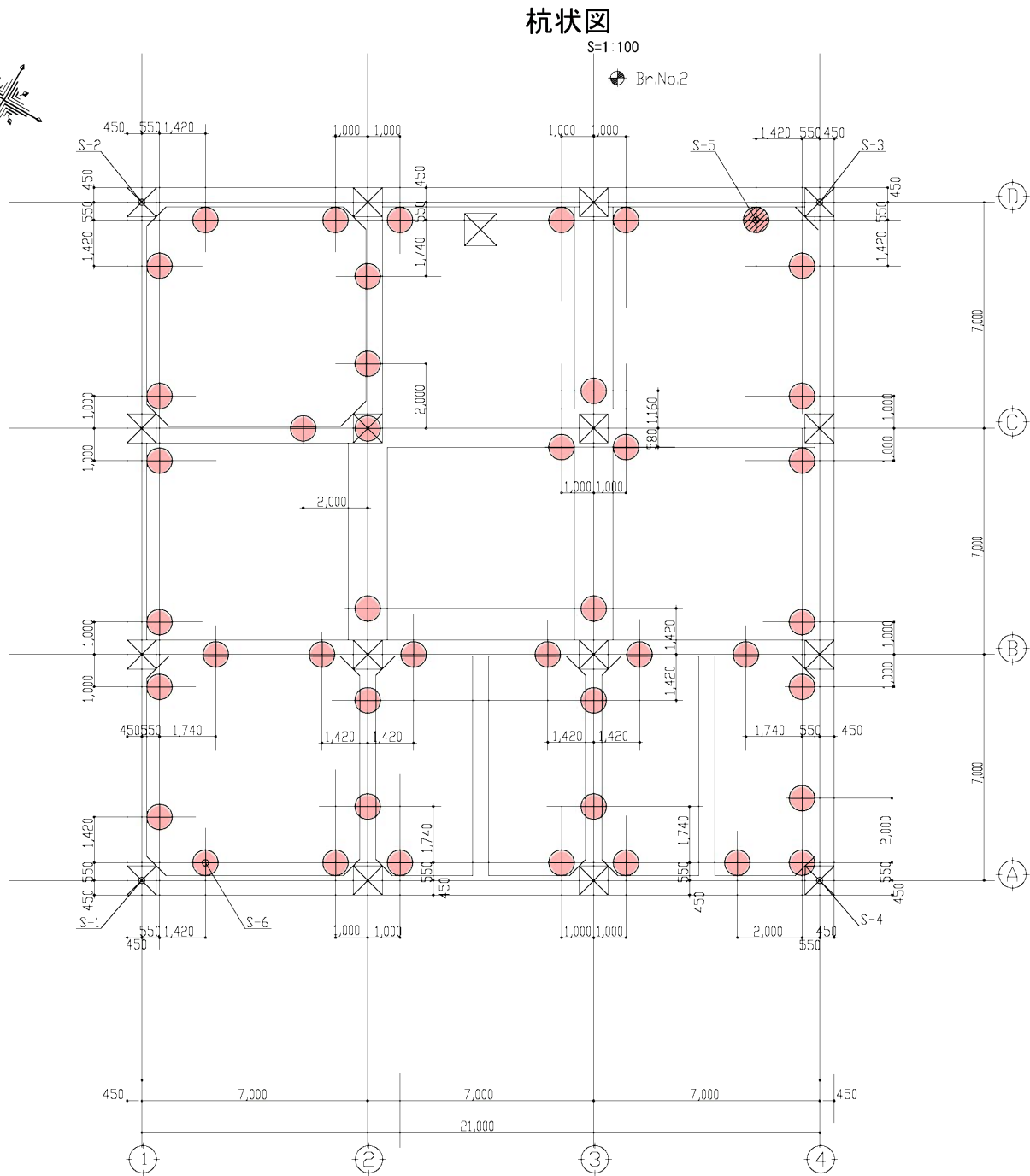
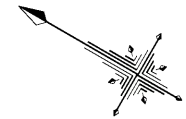
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	模 様	土 質 名	記 事	N 値
GL +4.000	+4.09					0 102(3)040
▽+2.65 (最高水位)						
1				盛土	上部15cmは植物根を含む表層土 径5~30mm大の礫を混入する 砂は細~中粒砂を主体とする 本体的にシルト分や粘土分が多く伴 われ所々で砂質粘性土状を呈する	6
2				盛土		9
3	+0.99	3.10		盛土		8
4				中粒砂	上部60cmは細粒砂が卓越して含 まれる 本体的に均質な砂層で構成される 中粒砂を主体とし細粒砂がやや多く 混入する 径2~3mm大の礫が少量含まれる 部分的に微礫が密集して含まれ礫混 り砂状を呈する	6
5				中粒砂		8
6				中粒砂		6
7	-2.91	7.00		中粒砂		8
8	-4.41	8.50		シルト混り砂	シルトを少量混入する細粒砂を主体 径2~3mm大の礫が点在して含ま れる 本体的に均質な砂層からなる	5
9				シルト混り砂		1
10				シルト混り砂		2
11				シルト混り砂		2
12				シルト混り砂	含水量の多い軟らかい粘土からなる コアは指圧で容易に窪む程に軟らか い微~細粒砂が少量含まれる 腐食物片が一様に含まれる 径1~5mm大の貝殻片が点在して 含まれる 所々で少量のシルト分や微粒砂が混 入する	3
13				シルト混り砂		0
14				シルト混り砂		2
15				シルト混り砂		3
16				シルト混り砂		4
17				シルト混り砂		5
18	-14.41	18.50		粘土		10
19	-15.21	19.30		粘土質シルト	粘土分を多く伴うシルトからなる 径2mm大の礫および微~中粒砂が 少量伴われる	10
20	-15.71	19.80		粘土質砂礫	径5~30mm大の礫および中~粗 粒砂を主体とする 粘土分が多く含まれる	10
21	-17.51	21.60		風化頁岩	風化により土砂状を示す 岩質は軟質でコアはナイフで割れる 程度に脆い 深度21.3mより軟弱状を示す	29
22				風化頁岩		50
23	-19.31	23.40		頁岩・軟岩	短柱状コアで採取される 岩質は軟質でコアは手で割れる程の 硬さである コア表面は粗面を示し割れ目に沿っ て角礫化しやすい	50
24				頁岩・軟岩	コア長20~30cmの長柱状コア で採取される 岩質は比較的硬質であるがハンマー による打撃で容易に割れる硬さであ る 割れ目沿いに変色はみられずよく密 着している 深度25.0m~26.1mは細粒 砂層が卓越する 層理が発達し層理面は約10~15° の傾斜を示す	50
25				砂質頁岩・軟岩		50
26	-22.91	27.00		砂質頁岩・軟岩		50
27				砂質頁岩・軟岩		50



この図面は縮小図面です

工事年度	令和 7 年度起工 第 82594-001 号		
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）工事		
路 線 名	線 筋	地 区	橋
工事箇所	中間 市 郡	大字中底井野 地内	
図 面 名	杭状図		
縮 尺	S=1:100	図面番号	全 10 葉之内 5 号
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更

Br.No.1



杭 伏 図 1:100

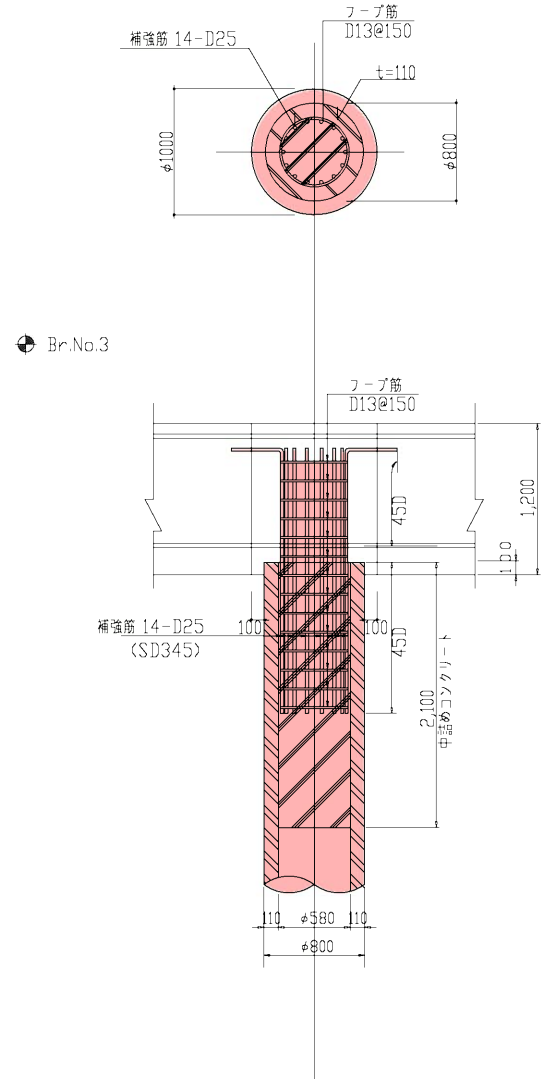
杭仕様	
杭 種	SC杭+PHC杭
工 法	プレボーリング掘削工法
杭径、杭耐力、杭本数、杭長	
別表による	

特記の外	
基礎底は GL-6500 とし (GL-0000) で示す。	
Br.No. はボーリング位置を示す。	
設計GL=+4.000 とする。	
現位置でチェックボーリングを実施し支持層の確認を行うこと	
試験杭(P2)は支持層に到達後の余長は切断すること	

杭径、杭耐力、杭本数、杭長

符号	記号	杭径	杭種			杭 長				杭本数	長期杭耐力 (kN/本)
			上杭	中杭	下杭	杭実長	上杭	中杭	下杭		
P1	○	φ800	SC杭 SKK490 t=9mm	—	PHC(A種)	17.0m	6.0m	—	11.0m	43本	1,870
P2	⊗	φ800	SC杭 SKK490 t=9mm	—	PHC(A種)	19.0m	8.0m	—	11.0m	1本	1,870

杭頭補強要領図



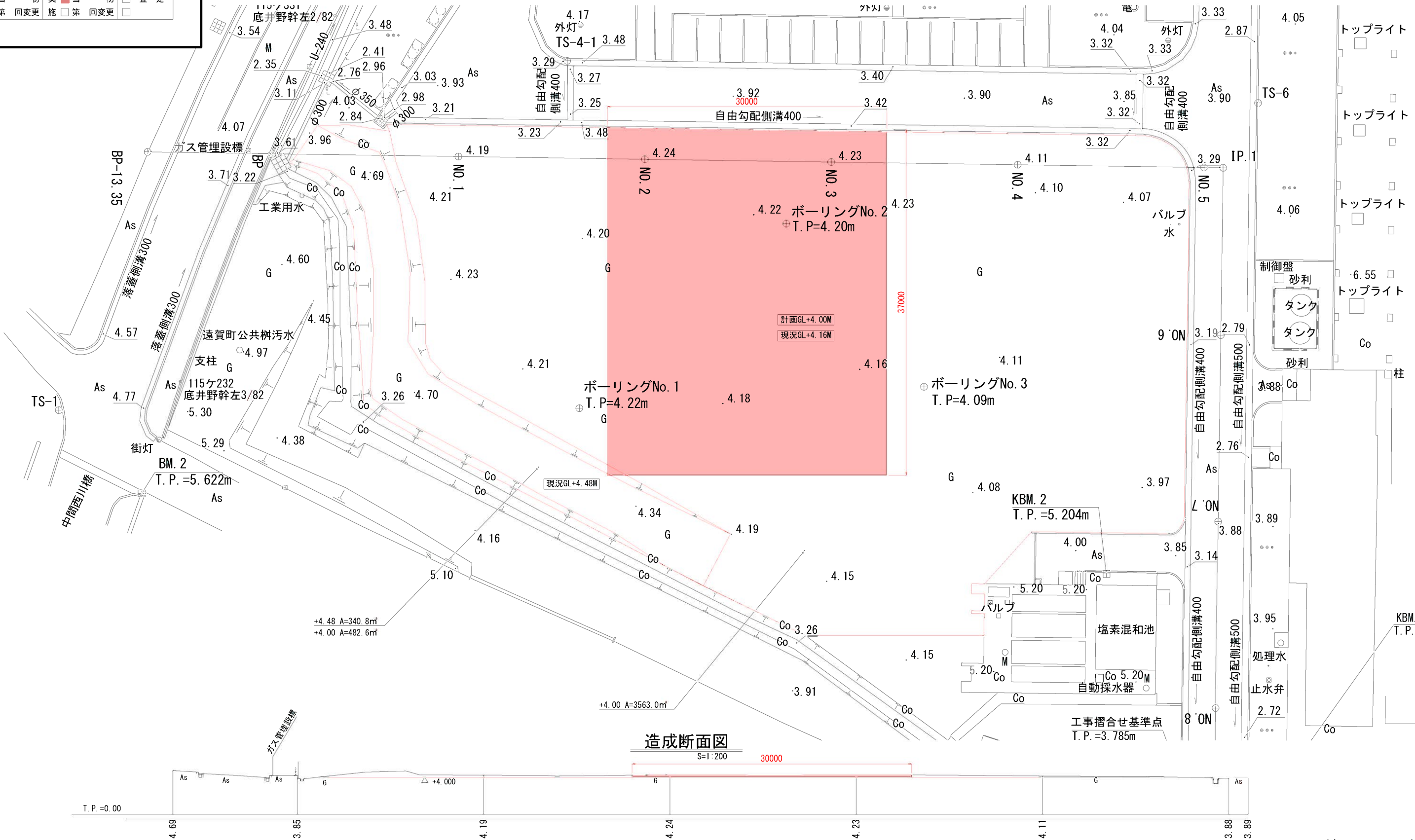
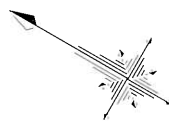
座標値一覧

	X座標	Y座標
S-1	91160.442	-30591.901
S-2	91170.942	-30573.714
S-3	91152.756	-30563.214
S-4	91142.256	-30581.401
S-5	91154.187	-30564.676
S-6	91159.939	-30591.322

この図面は縮小図面です

工事年度	令和 7 年度	起工	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）工事		
路 線 名	線 筋	地区	橋
河 川 名	中間 市 郡	大字中底井野 地内	
工事箇所	福岡県流域下水道事務所		
図 面 名	造成平面図・断面図		
縮 尺	S=1:200	図面番号	全 10 業之内 6 号
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当初	<input checked="" type="checkbox"/> 実 施	<input type="checkbox"/> 当初
	<input type="checkbox"/> 第 1 回変更	<input type="checkbox"/> 第 2 回変更	<input type="checkbox"/> 査 定

造成平面図・断面図  
S=1:200



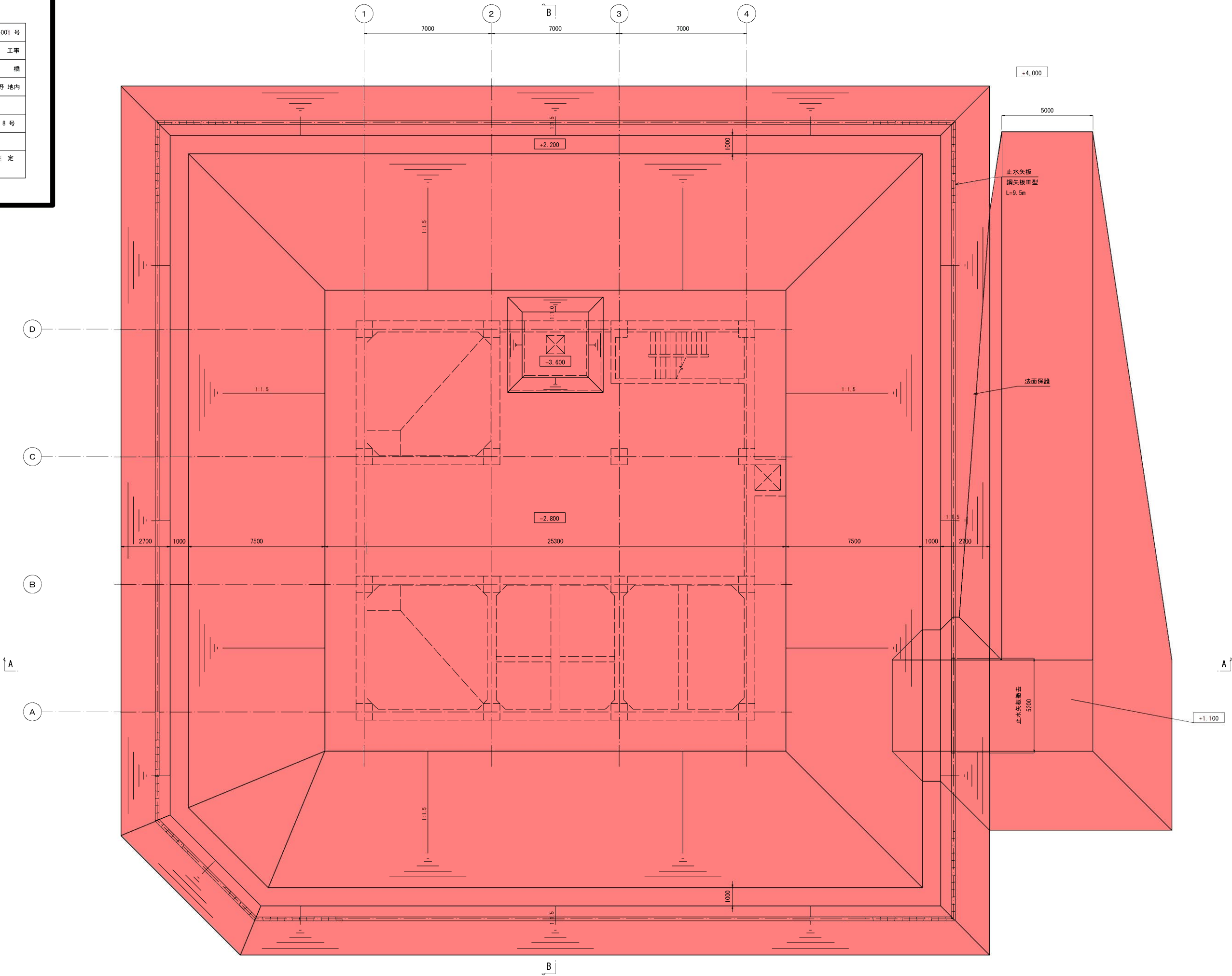
この図面は縮小図面です





工事年度	令和 7 年	度起工	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事 (1工区)		
路 線 名	線	地区	橋
河 川 名	中間	市	町
工事箇所	郡	村	大字中底井野 地内
図 面 名	し尿等受入施設土工図(2)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	全 10 葉之内 8 号
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	実 施	<input checked="" type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
	<input type="checkbox"/> 査 定		<input type="checkbox"/>

し尿処理施設土工図(2)  
S=1:100



この図面は縮小図面です

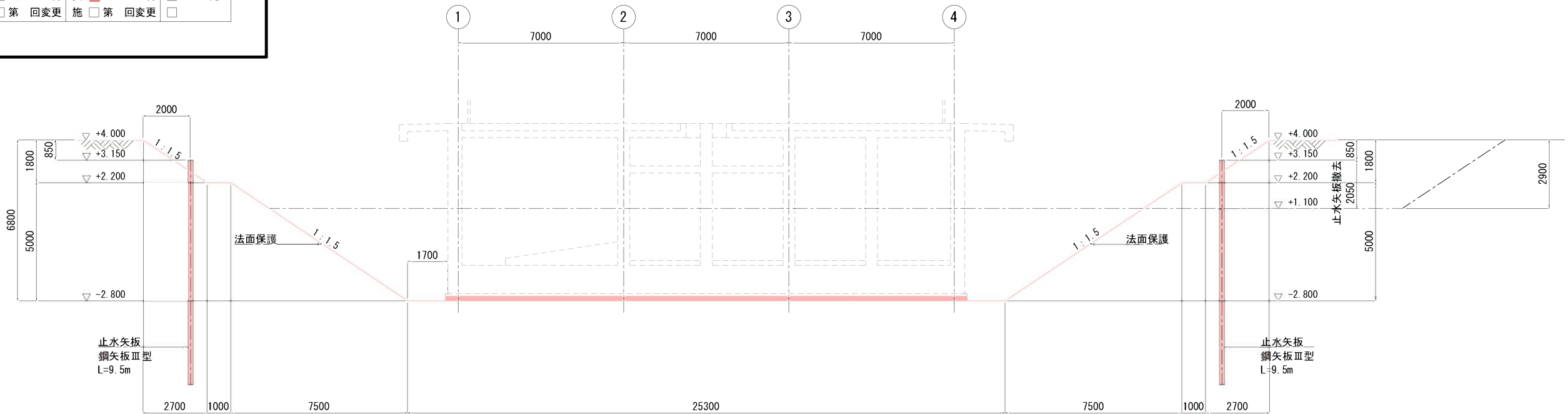


工事年度	令和 7 年	度起工 災害定	第 82594-001 号
工 事 名	遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）		
路 線 名	河 川	線 筋	地 区
工事箇所	中間 市 郡	大字中底井野 地内	
図 面 名	し尿等受入施設土工図 (3)		
縮 尺	S=1:100 図面番号 全 10 葉之内 9 号		
事務所名	福岡県流域下水道事務所		
認 可	<input type="checkbox"/> 当 初 <input type="checkbox"/> 第 回変更	<input checked="" type="checkbox"/> 実 施 <input type="checkbox"/> 第 回変更	<input type="checkbox"/> 初 査 定 <input type="checkbox"/>

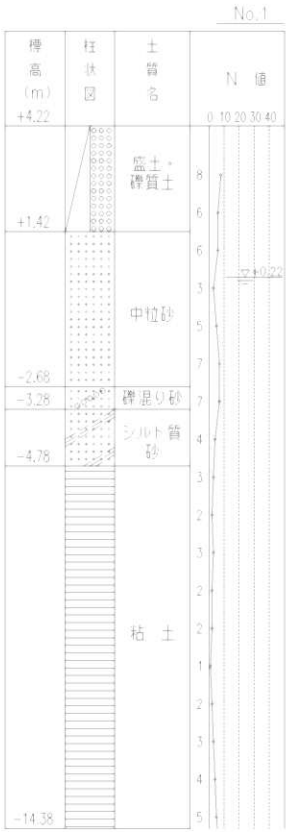
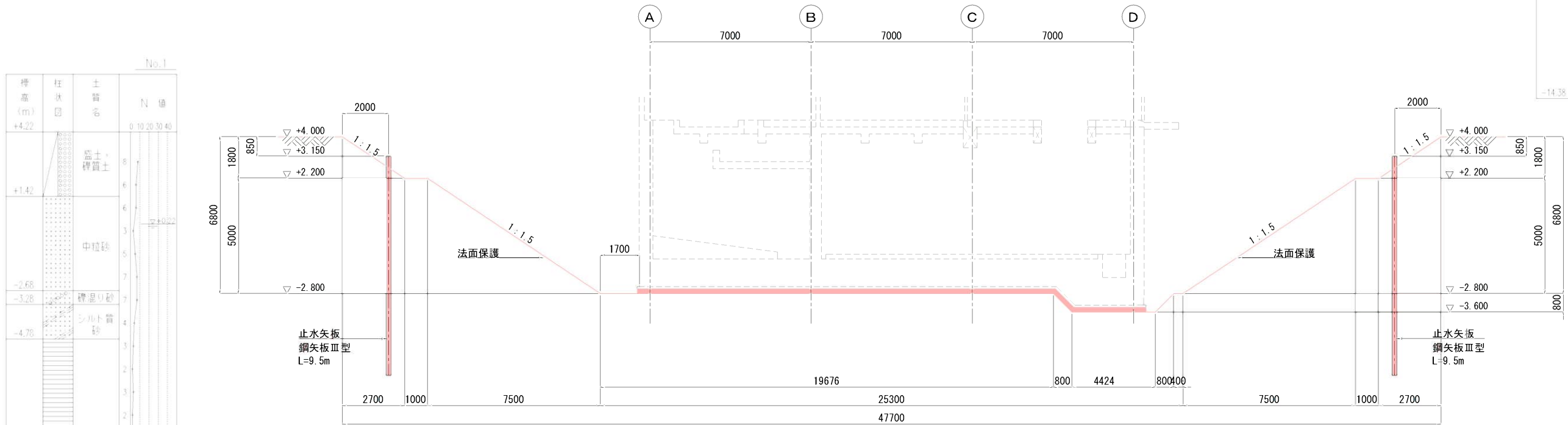
し尿等受入施設土工図 (3)

S=1:100

A-A断面図



B-B断面図





座標平面図

S=1:400

座標一覧表

点 名	X座標	Y座標	備 考
C 1	91212.506	-30579.255	
C 2	91201.109	-30578.246	
C 3	91169.812	-30593.270	
C 4	91177.173	-30597.520	
C 5	91191.421	-30572.842	
C 6	91128.612	-30537.805	
C 7	91115.226	-30561.766	
C 8	91136.379	-30573.978	
C 9	91107.442	-30596.383	
C 10	91092.623	-30588.010	
C 11	91088.997	-30594.500	
C 12	91075.371	-30589.609	
C 13	91007.056	-30551.516	
C 14	90950.972	-30517.776	

点 名	X座標	Y座標	備 考
K 1	91212.766	-30575.764	
K 2	91212.084	-30582.737	
K 3	91203.589	-30574.952	
K 4	91200.056	-30581.667	
K 5	91171.562	-30590.239	
K 6	91168.062	-30596.301	
K 7	91181.423	-30590.158	
K 8	91178.392	-30588.408	
K 9	91184.454	-30591.908	
K 10	91187.107	-30580.313	
K 11	91184.076	-30578.563	
K 12	91190.139	-30582.063	
K 13	91183.887	-30568.640	
K 14	91185.592	-30565.583	
K 15	91182.182	-30571.696	
K 16	91159.959	-30555.292	
K 17	91161.664	-30552.235	
K 18	91158.254	-30558.348	
K 19	91136.030	-30541.944	
K 20	91137.735	-30538.887	
K 21	91134.325	-30545.000	
K 22	91124.469	-30545.221	
K 23	91121.413	-30543.514	
K 24	91127.524	-30546.928	
K 25	91119.123	-30554.790	
K 26	91116.068	-30553.083	
K 27	91122.179	-30556.497	
K 28	91137.934	-30571.285	
K 29	91134.824	-30576.672	
K 30	91122.489	-30565.959	
K 31	91124.044	-30563.266	
K 32	91120.934	-30568.652	
K 33	91115.070	-30565.267	
K 34	91109.192	-30593.351	
K 35	91105.692	-30599.414	
K 36	91099.053	-30587.623	
K 37	91095.656	-30593.743	

点 名	X座標	Y座標	備 考
K 41	91133.640	-30532.587	
K 42	91135.030	-30530.034	
K 43	91132.246	-30535.138	
K 44	91121.830	-30535.726	
K 45	91119.356	-30534.343	
K 46	91124.305	-30537.108	
K 47	91105.207	-30565.484	
K 48	91102.119	-30563.759	
K 49	91108.205	-30567.159	
K 50	91095.292	-30583.231	
K 51	91092.205	-30581.506	
K 52	91098.291	-30584.906	
K 53	91092.926	-30594.509	
K 54	91037.903	-30579.869	
K 55	91059.470	-30577.060	
K 56	91036.047	-30583.198	
K 57	91040.435	-30570.129	
K 58	91042.002	-30567.319	
K 59	91038.599	-30573.422	
K 60	91022.967	-30560.388	
K 61	91024.534	-30557.579	
K 62	91021.151	-30563.646	
K 63	91008.576	-30548.681	
K 64	91005.310	-30554.771	
K 65	91005.529	-30550.597	
K 66	91007.181	-30547.851	
K 67	91003.640	-30553.737	
K 68	90988.391	-30540.287	
K 69	90989.990	-30537.630	
K 70	90986.637	-30543.204	
K 71	90971.253	-30529.977	
K 72	90972.799	-30527.408	
K 73	90969.633	-30532.671	
K 74	90934.116	-30519.667	
K 75	90935.608	-30517.186	
K 76	90932.629	-30522.138	
K 77	90951.871	-30518.317	
K 78	90953.311	-30515.821	
K 79	90950.446	-30520.786	

基準点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標	標高(T.P.)	備 考
TS-1	91217.693	-30619.382	5.342	GNSS新設点
TS-2	91217.450	-30470.649	3.604	"
TS-10	90955.966	-30522.288	4.417	"
TS-11	90876.916	-30473.589	2.958	"
TS-2-1	91208.809	-30485.109	3.691	新設点
TS-3	91195.662	-30469.552	3.910	"
TS-4	91194.697	-30546.862	3.982	"
TS-4-1	91189.200	-30559.652	3.899	"
TS-5	91150.554	-30525.323	3.968	"
TS-6	91122.749	-30526.513	3.941	"
TS-7	91091.685	-30598.573	3.777	"
TS-7-1	91087.237	-30588.423	3.895	"
TS-8	91043.003	-30582.681	3.900	"
TS-9	90989.369	-30538.867	4.258	"
TS-10-1	90944.939	-30514.139	2.798	"
TS-10-2	90940.353	-30508.445	2.668	"
S-1	91160.442	-30591.901		
S-2	91170.942	-30573.714		
S-3	91152.756	-30563.214		
S-4	91142.256	-30581.401		
T-1	91132.663	-30574.015		
T-2	91134.469	-30570.926		
T-3	91127.448	-30566.847		
T-4	91125.648	-30569.965		

ボーリング座標一覧表

点 名	X座標	Y座標	標高(T.P.)	備 考
ボーリングNo.1	91169.439	-30591.274	4.22	し尿処理施設
ボーリングNo.2	91160.106	-30563.018	4.20	"
ボーリングNo.3	91138.565	-30570.802	4.09	トラックスケール

(携帯GPSでの観測による)

この図面は縮小図面です